

## 低入札価格調査に係るヒアリング議事録

工事名称 沖縄科学技術大学院大学基幹環境整備（3工区電力及び通信幹線敷設）工事

調査対象業者名 マエダ電気工事株式会社 沖縄県那覇市壺川1-16-11

ヒアリング内容 : 当学園低入札価格調査に関する細則第3条第1項に基づくヒアリング

Q. 今回なぜこのような安い価格で応札できたのか、理由を説明してください。

A. 本工事はケーブルの敷設が主で、資材もほぼケーブル一種なので、メーカーと値段交渉しやすい。他業者との取り合いもなく、工程や人工の管理がしやすい。歩掛や共通仮設費で経費を圧縮できます。

Q. 現場での予定体制を教えてください。下請業者も使う予定でしょうか。

A. 監理には有資格者を配置します。自社で8人の電工を抱える他、協力会社とで調整できます。高圧の端末処理は自社の電工で行えますが、光ケーブルの整端末理は別途協力会社を使います。

Q. 日常的にどのような工事を中心に請け負われていますか。工事实績を教えてください。

A. 普段請け負っている工事の7割は公共事業です。南部国道事務所管内の照明灯設置工事、維持管理、那覇市庁舎、新宮古病院の新設工事等を行っています。民間発注工事では主に改修、LED照明の取替え等を行っています。また、高圧保守も行っており、現在約60社程度の保守を請け負っています。OISTでもメーカーから直接依頼で故障したLED照明の修理・交換等の小工事を行った実績があります。

Q. 手持ち工事の状況を教えてください。

A. 年間契約の南部国道事務所管内の照明維持管理の1件のみ。

Q. 工事監理者から質問を受けています。ご確認下さい。

A. 図面から読み取れる内容（試験等）については請負範囲と考えます。動力監視盤の改修工事等は請負範囲と認識していません。